再整備記念ハイキングの実施報告

　再整備記念ハイキング第6回は11月3日（火・文化の日）に＃7大沢石峯寺コースで『石峯寺と丘陵里山ガイドハイク』を実施。 抽選で当選した32名が参加されました。

　神戸電鉄の岡場駅から野瀬停留所へバスで移動し、段々畑や植林地沿いを歩いて飛鳥時代に創建された古刹・石峯寺へ。仁王門から合流していただいた住職と学芸員の解説を聞きながら、国指定重要文化財の薬師堂や三重塔を巡り、通常は入れない本堂内陣にも参拝するなど、北区の貴重な文化財に触れました。
　その後は石峯寺背後の龍ケ峰から打越山を登り、学芸員から曲輪や堀切、切り通しなどの山城解説を受け、山城跡に残る防御設備の遺構周辺を散策しました。

　下山後は淡河から中大沢へ緩やかなアップダウンがつづく丘陵地を歩き、素戔嗚尊神社でお昼休憩。東西の分水嶺沿いに立つ大銀杏や嫁取りの松を通ってフルーツフラワーパークまで歩き、道の駅で最後の休憩。野菜を買ったり、アイスクリームを食べたり、『BE KOBE』と写真撮影したり、思い思いに小休止を楽しんだあとはゴールの道場南口へ。
　淡河地区と大沢地区の歴史や地理、地名にまつわるクイズを織り交ぜながら、ハイキング日和となった秋空の下、合計 15 ㎞の道のりを無事歩き切りました。



石峯寺三重塔（重要文化財）



学芸員による山城解説



色付き始めた大銀杏